

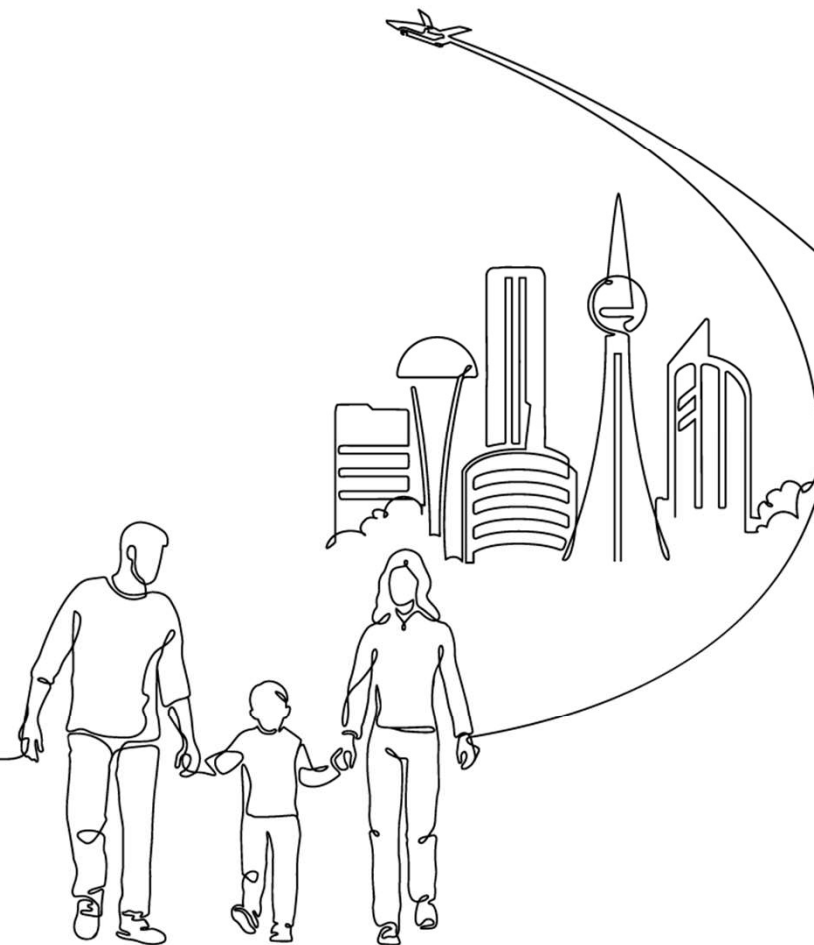
CKD

2026年3月期決算

2026年5月15日

CKD株式会社

東証プライム 証券コード6407



目次

2026年3月期決算

- ✓ 決算概要
- ✓ 投資概要
- ✓ 株主還元

決算概要 (サマリー)

26年3月期 通期実績

売上高
1,579 億円
(前期比 + 1%)

- ✓ 前期比
- ✓ 自動機
- ✓ 機器

増収、増益
包装サービスが堅調
3Q後半より急速に立ち上がり、回復が加速

営業利益
196 億円
(前期比 + 3%)

27年3月期 通期予想

売上高
1,800 億円
(前期比 + 14%)

- ✓ 前期比
- ✓ 自動機
- ✓ 機器

増収、増益
医薬品向けの設備投資は一定の需要が継続、包装サービスに注力
国内外で半導体関連需要の拡大が継続

営業利益
245 億円
(前期比 + 25%)

配当

26年3月期配当 (1株あたり)

期末配当 35円 ⇒ 49円
年間配当 67円 ⇒ 81円

27年3月期配当 予想 (1株あたり)

年間配当 95円

経営成績

(単位：億円)

		25/3月期 実績	26/3月期 実績	前期比	
				増減額	増減率
売上高	全 体	1,556	1,579	+ 23	+ 1 %
	自動機	253	194	▲ 60	▲ 24 %
	機 器	1,303	1,385	+ 82	+ 6 %
営業利益 (営業利益率)	全 体	190 (12.2%)	196 (12.4%)	+ 6	+ 3 %
	自動機 (セグメント利益率)	55 (21.7%)	49 (25.2%)	▲ 6	▲ 11 %
	機 器 (セグメント利益率)	182 (14.0%)	198 (14.3%)	+ 16	+ 9 %
経常利益		192	199	+ 7	+ 4 %
当期純利益		135	136	+ 1	+ 1 %

営業利益変化要因

(単位：億円)



✓ 原価率：自動機は、包装機、巻回機ともに大きく改善
機器は、新工場の稼働率が低調に推移

財政状態

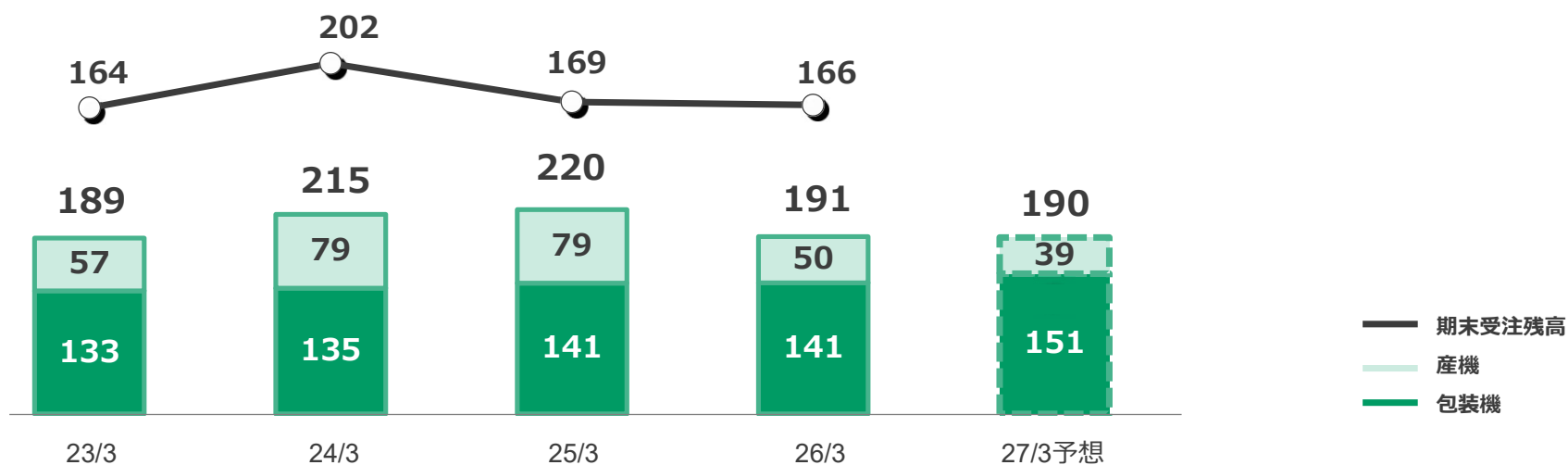
(単位：億円)

	25/3月末	26/3月末	前期末比 増減額
流動資産	1,315	1,444	+ 130
固定資産	794	823	+ 29
資産合計	2,109	2,267	+ 159
流動負債	400	421	+ 21
固定負債	344	311	▲ 33
負債合計	743	732	▲ 12
純資産	1,365	1,536	+ 170

自動機 受注高 / 期末受注残高 推移

(単位：億円)
() 前期比

受注高	
26年3月期 通期実績	191 億円 (▲29)
27年3月期 通期予想	190 億円 (▲1)



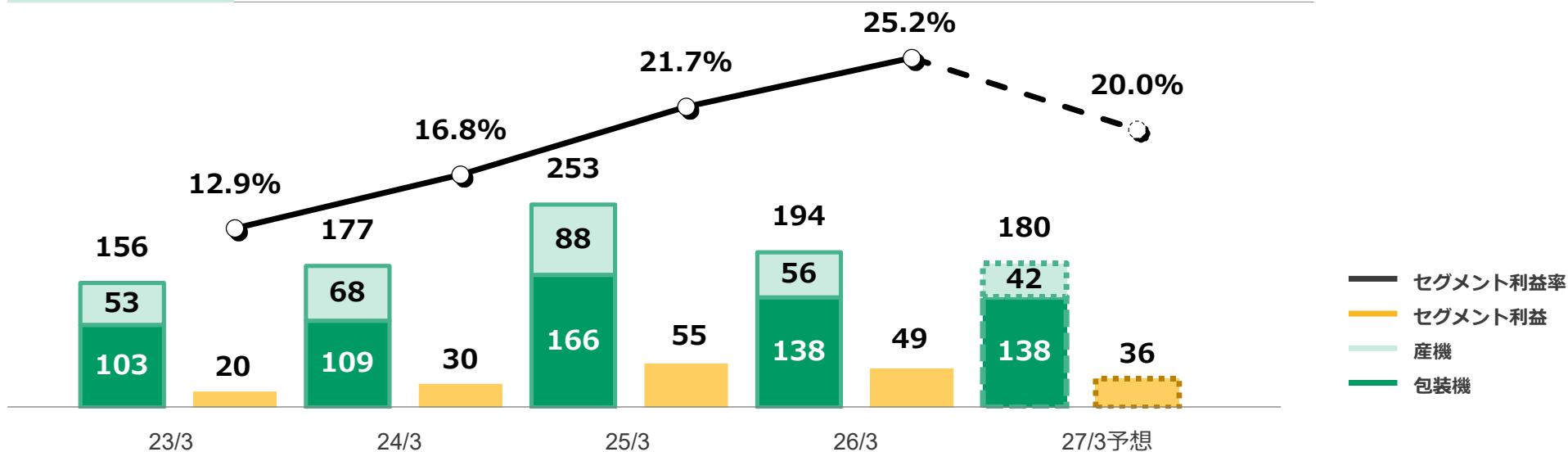
- ✓ 包装機：包装サービス需要の取り込み
- ✓ 産機：BEV向けの設備投資は慎重に推移

自動機 業績推移

(単位：億円)

() 前期比

	売上高		セグメント利益		セグメント利益率
26年3月期 通期実績	194 億円	(▲60)	49 億円	(▲6)	25.2 % (+3.5pt)
27年3月期 通期予想	180 億円	(▲14)	36 億円	(▲13)	20.0 % (▲5.2pt)



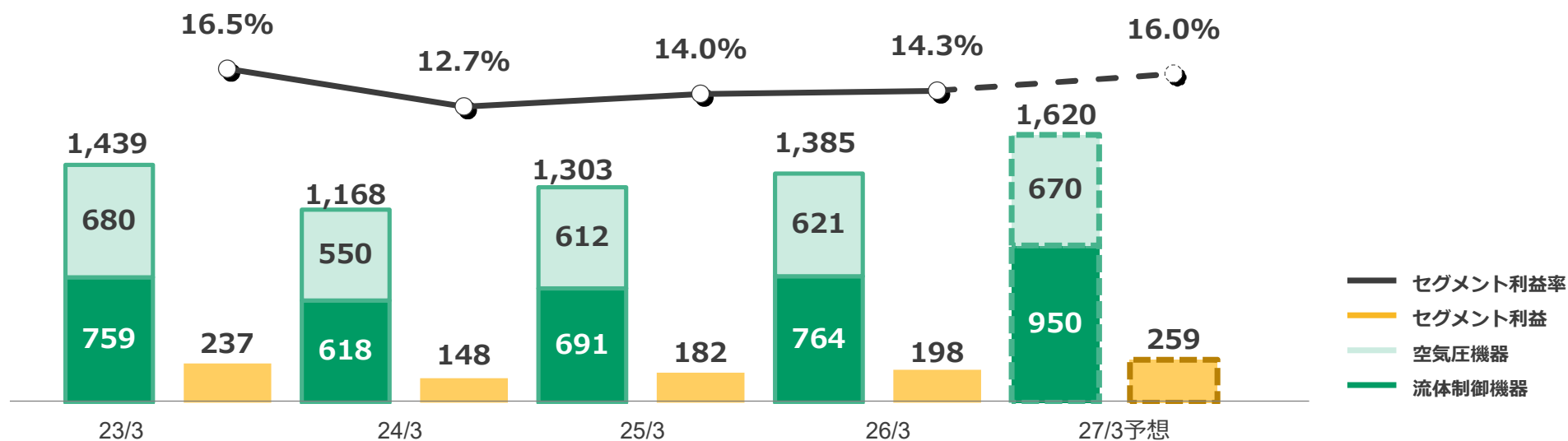
- ✓ 売上高 : 薬品包装は大型投資が一巡し包装サービスに注力。産機は設備投資が低調。
- ✓ セグメント利益 : 26/3期 高収益案件の獲得、生産性向上、そして包装サービス拡大により利益率向上
27/3期 セールスマックスにより利益率低下も、生産性向上・包装サービス拡大により20%を維持

機器 業績推移

(単位：億円)

() 前期比

	売上高		セグメント利益		セグメント利益率	
26年3月期 通期実績	1,385 億円	(+82)	198 億円	(+16)	14.3 %	(+0.3)
27年3月期 通期予想	1,620 億円	(+234)	259 億円	(+61)	16.0 %	(+1.7pt)



- ✓ 売上高 : 26/3期 3Q後半以降、生成A I 関連の需要増を背景に急速に拡大
- ✓ セグメント利益 : 主要工場や新工場の稼働率が上昇、利益率改善

機器 市場別実績・予想

(26/3期 指数は、25/3期 通期を100 として指数化)

(27/3期 予想は、26/3期 通期対比)

(単位：%)

	業種・拠点	26/3期			ポイント	27/3期 通期予想	ポイント
		上期	下期	通期			
国内	半導体	96	120	108	3Q後半より急速な立ち上がり		需要は拡大基調
	自動車	84	87	86	設備投資の停滞が継続		設備投資はやや回復基調
	工作機	104	110	107	底打ちし、緩やかに回復		需要は増加傾向
	医療・医薬	106	98	102	堅調に推移		一定の需要が継続
	二次電池	65	88	76	HEV・インフラ向け投資動きあり BEV向けの投資 引き続き先送り		HEV・インフラ向けの需要が継続 するも総じて低調
	その他	101	96	98	—		—
	国内合計	97	110	103	—		—
海外	東アジア	98	115	106	中国 半導体・二次電池関連で増加 韓国・台湾 先端半導体関連で増加		高い水準で維持
	その他アジア	110	130	120	シンガポール 半導体関連で増加		半導体関連で引き続き堅調 マレーシアにおいても需要拡大
	欧米その他	104	133	119	米国 半導体関連で増加		米国 半導体関連で需要拡大
	海外合計	101	120	110	—		—

前年対比 ~▲ 10% ▲ 5% ~ ▲ 9% ▲ 4% ~ +4% + 5% ~ + 9% + 10% ~

2027年3月期 通期業績予想

(単位：億円)

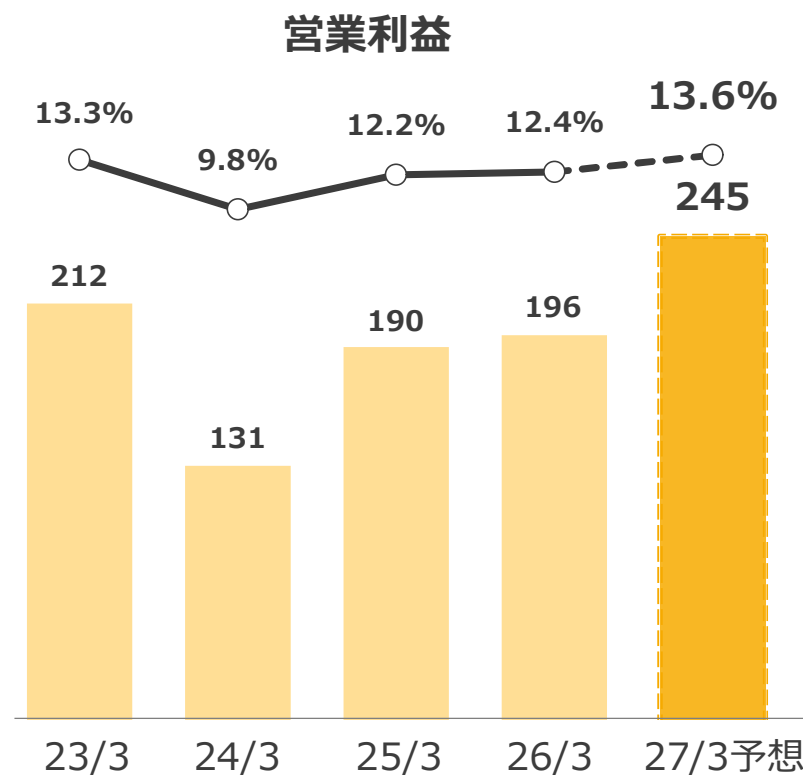
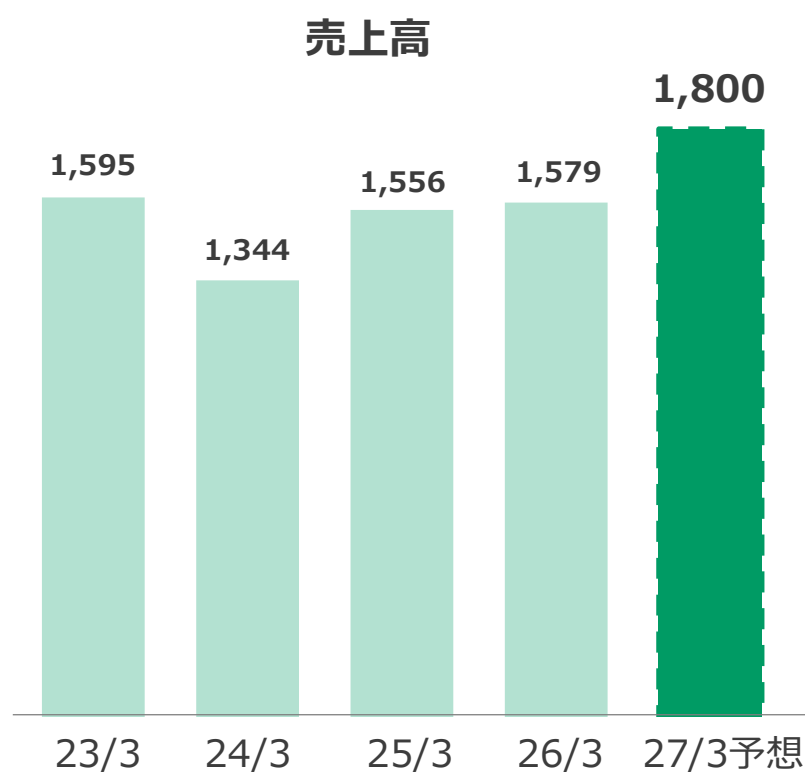
		26/3月期 実績	27/3月期 予想	前期比	
				増減額	増減率
売上高	全 体	1,579	1,800	+221	+ 14 %
	自動機	194	180	▲ 14	▲ 7 %
	機 器	1,385	1,620	+ 234	+ 17 %
営業利益 (営業利益率)	全 体	196 (12.4%)	245 (13.6%)	+ 49	+ 25 %
	自動機 (セグメント利益率)	49 (25.2%)	36 (20.0%)	▲ 13	▲ 26 %
	機 器 (セグメント利益率)	198 (14.3%)	259 (16.0%)	+ 61	+ 31 %
経常利益		199	245	+ 46	+ 23 %
当期純利益		136	163	+ 27	+ 20 %

※ 想定為替レート：151円/米ドル、22円/人民元

2027年3月期 通期業績予想

(単位：億円)

	売上高	営業利益	営業利益率
通期予想	1,800 億円	245 億円	13.6 %

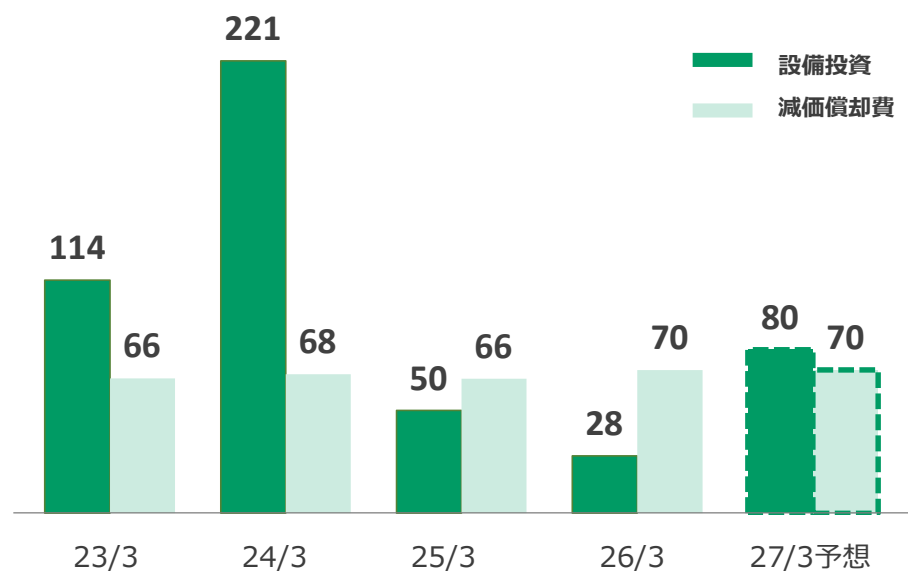


投資概要

投資概要

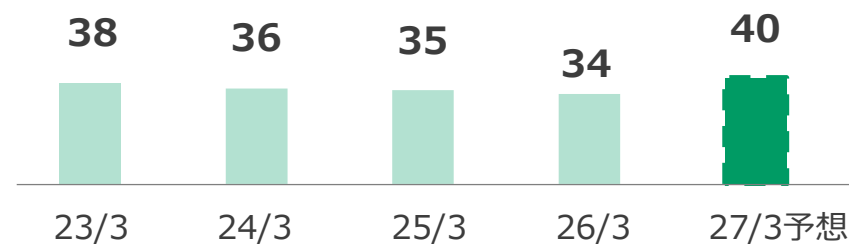
(単位：億円)

設備投資・減価償却費



- ✓ 26/3期 生産性向上、設備更新の投資を厳選し実施
- ✓ 27/3期 需要拡大に合わせ、さらなる成長投資

研究開発投資



- ✓ 26/3期 新製品の開発に関する研究開発を実施
- ✓ 27/3期 R&D強化に向け投資拡大

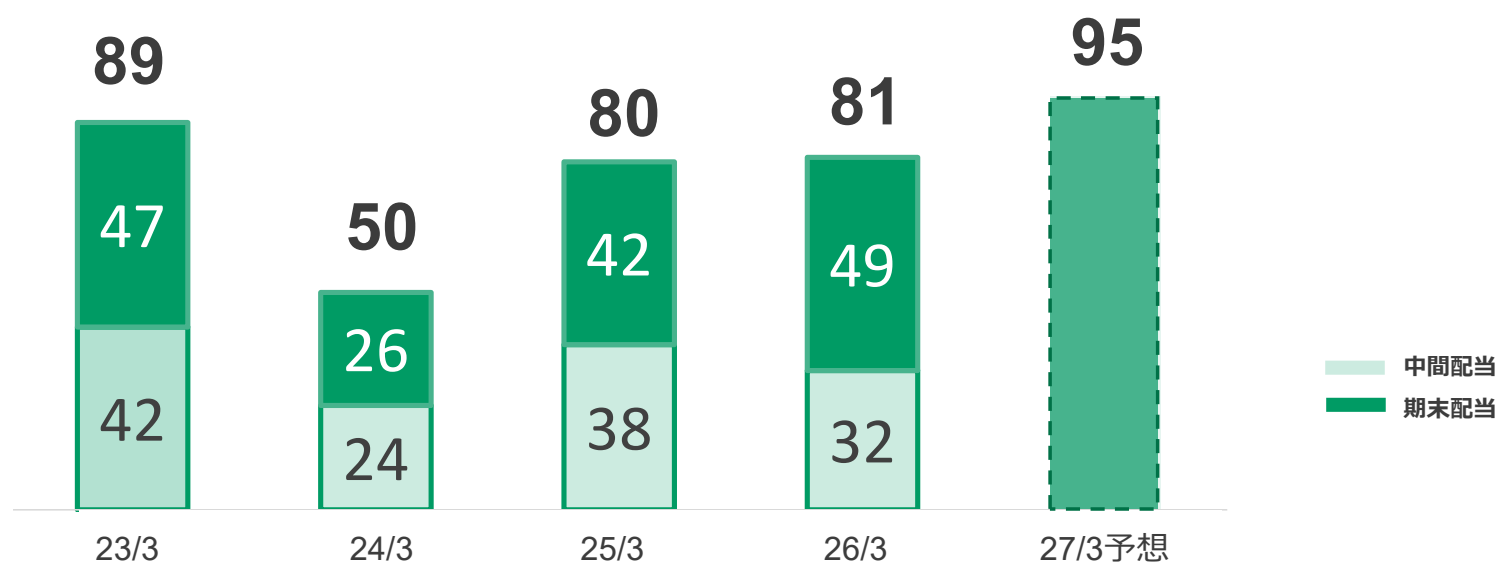
株主還元

配当

(単位：円)

26年3月期配当（1株あたり）
年間 81円

27年3月期配当予想（1株あたり）
年間 95円





【資料取り扱い上の注意】

将来見通しに関する注意事項

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

数字の処理について

記載された金額は単位未満を四捨五入、比率は円単位で計算した結果を四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。